

教育上の目的に応じ学生が習得すべき知識及び能力に関する情報（人文学部人文学科）

人文学科の専門科目は、学科共通科目と各コース専門関連科目に大別される。

(1)学科共通科目

学科共通科目は、学科の学生全員に、本学の人文学士として身につけるべき多様な素養・能力を習得することを目的とする科目であり、人文学という領域において必要となるスタディ・スキルを習得する「ゼミナール科目」、人文学の幅広い教養を身につける「入門科目」、社会で活躍するための社会人基礎力を身につける「キャリア支援科目」の3科目群を設定する。

①ゼミナール科目

必修科目で構成されるゼミナール科目は、1年次生前期から4年次後期まですべての学期において配置し、1年次の『基礎演習A』『基礎演習B』は学科で共通、2年次では大まかに関心領域で別れ、3年次・4年次ではコースごとに分かれて受講し、人文学領域での幅広い教養からそれぞれの関心に応じた専門的な学びへと進み、4年間の学びの総決算として『卒業研究』を履修する。なお、この科目は、同時に教員・学生の密接な連絡を維持することで、各学生の大学生活の様子や現状を把握することに資する。

②入門科目

『人文学概論』『日本文化概論』『日本史入門』『人間の心と行動』『宗教学概論A』『仏教学概論A』『哲学概論』『現代社会論』で構成される入門科目は、1年次の前期と後期に配当される人文学に関する基礎的な知識を学ぶ授業科目である。1年生前期の必修科目『人文学概論』は広範な諸領域を含む人文学の全体像を学ぶために複数教員のオムニバス形式で行われる

③キャリア支援科目

キャリア支援科目は、1年次から3年次まで3年間継続的に科目を配置することで、社会で持続的に活躍するためのいわゆる社会人基礎力の育成に勤め、就職・進学などそれぞれのキャリア形成のために必要な能力の獲得を目指す。『主体的学習法』（1年次前期）で、大学での4年間の学びを主体的に進めていくための技法とモチベーションの獲得、『プレゼンテーション演習』（1年次後期）で、主体的な学びの中で得た知識や情報などを他の人々と共有するためのコミュニケーションの会得、『グループワーキング演習』（2年次前期）で、主にチームで働く力を身につけ、『社会人基礎力形成演習』（2年次後期）では、社会人基礎力の「前に踏み出す力」「考え抜く力」「チームで働く力」の3つの力の育成に努め、『社会人基礎力実践』『データ分析』『海外研修』（3年次）では、その力を実践的にスキルアップする訓練、および、自己・他者・人間・社会を客観的に理解する能力を習得する。

(2)各コース専門関連科目

各コース専門関連科目は、各コースにおいて、それぞれのコース名称に集約される専門分野の学びを深める科目である。

①日本文学・歴史文化専攻

日本文学・歴史文化専攻の専門関連科目は、重層する日本の文化を歴史的かつ体系的に理解し、日本の特性を生かした対人関係を築いて、幅広く社会に貢献できる人材、そして、日本の文学が生み出した豊かな感性を身につけ、複雑化する社会の中で、他者を思いやりつつ自らの目標を達成できる人材の育

成を目指して設定されている。

②大阪・サブカルチャー専攻

大阪・サブカルチャー専攻の専門関連科目は、大阪文化を中心に学びながら、日本の文化の知識を幅広く吸収して、大阪文化を通時的俯瞰的に考察する力を得た人材の育成を目指して設定されている。また、アニメ・マンガ・SF等のサブカルチャーについて体系的な理解を深め、日本文化としての可能性や現代社会における意味を多面的・俯瞰的に分析できる人材の育成を目指して設定されている。

③仏教文化専攻

仏教文化専攻の専門関連科目は、仏教学・真宗学について深く学び、現代社会と向き合い、広い視点と他領域との対話可能な能力を持った、実践的な本願寺派僧侶・教団宗務員・仏教研究者、そして、仏教思想・仏教文化を学び、成熟した感性と豊かな知性を身につけ、バランスのとれたものの見方・考え方ができる、一般企業や仏壇・仏具・法衣会社などの仏教関係企業等へ就職する社会人の育成を目指して設定されている。

④心理専攻

心理専攻の専門関連科目は、臨床心理学、発達臨床心理学などを学んで、自己理解、他者理解を深めるとともに対人関係スキルを向上させ、心理援助職など他者をサポートする仕事につく人材、そして、社会心理学、人間関係論、産業・組織心理学、消費者行動論などを学んで、円滑な対人関係を築ける能力の獲得を目的に設定されている。また、企業組織においてワーク・モチベーションを培うといった従業員への対応や、購買者の満足を高めるといった消費者への対応ができる人材の育成を目指して設定されている。

⑤国際コミュニケーション専攻

国際コミュニケーション専攻の専門関連科目は、異文化理解に基づく柔軟な思考と優れた英語運用能力を身につけ、地域や国を越えて様々な人々とコミュニケーションを図り、あらゆる分野で活躍することのできる国際人の育成を目指して設定されている。

⑥ビジネス・社会専攻

ビジネス・社会専攻の専門関連科目は、国際的な貿易、金融及び企業管理等経営の知識を習得するとともに、現在の社会問題とその課題をについて深く分析できる能力の獲得を目的に設定されている。また、社会調査の技術の習得などを通じて、高度に情報化する社会を客観的に社会を把握する力を養い、グローバル化する様々な現場で活躍できる国際感覚豊かなビジネスパーソンの育成を目指して設定されている。